



MP1 取り扱い説明書

使用前に必ず本説明書をお読みになり、なくさないよう大切に保管してください。

注意

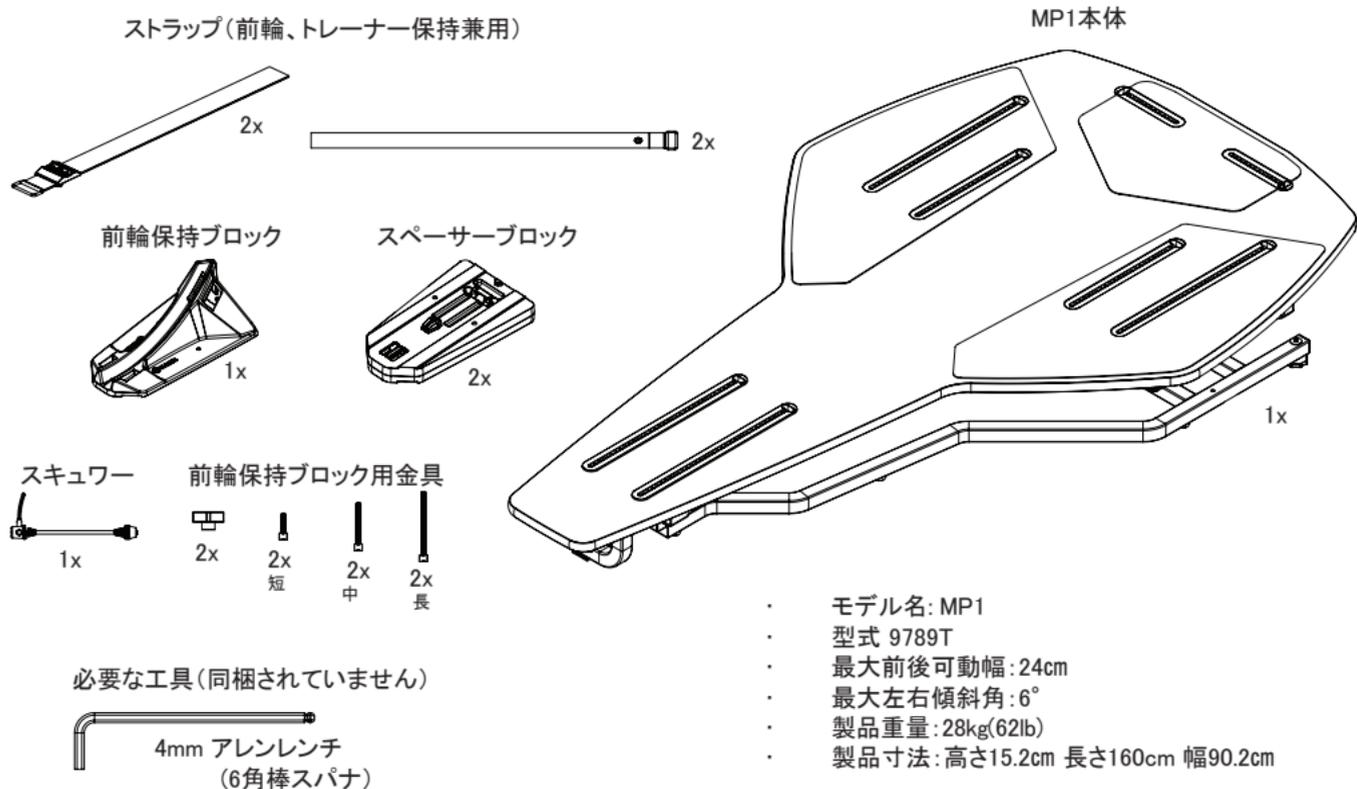
MP1を使用する前に毎回下記をご確認ください

- ・トレーナー固定用ストラップの確認: トレーナーがストラップにより確実にMP1に締め付けられ、ストラップにダメージが無いことをご確認ください。ダメージがある場合はSaris販売店にて補修部品をお求めください。
- ・前輪固定ストラップの確認: 前輪がストラップにより前輪保持ブロックに確実に固定され、ストラップにダメージがないことをご確認ください。ダメージがある場合はSaris販売店にて補修部品をお求めください。
- ・前輪保持ブロックの確認: 前輪保持ブロックがMP1本体に確実に固定されていることをご確認ください。
- ・水平の確認: 乗車前にMP1が水平に設置されていることをご確認ください。水平でない場合は水平な場所に設置しなおしてください。
- ・スキューワの確認: スキューワーが適切に締め付けられ、ホイールが自転車本体に確実に取り付けられている事をご確認ください。

警告

- ・体調に不安のある方はトレーニングの開始前及びトレーニングプログラムの変更前にお医者様へご相談ください。
- ・MP1の耐荷重は136kg(300lb)です。ライダー+自転車+トレーナー及びその他付属品の重量が耐荷重を超えないようにしてください。
- ・MP1は水平で、安定した場所以外で使用しないでください。
- ・乗車する際は転倒及び各取り付け部の外れに注意し、慎重に乗車して下さい。
- ・手その他体の部位を始めとするいかなる物体もMP1の可動部に近づけないでください。子供やペットを使用中のMP1に近づけないでください。
- ・MP1は固定式トレーナー用に設計されています。独自のスイング機構を持つトレーナーおよび3本ローラーでのご使用はお控えください(Kinetic R1, Rock an Roll, Kickr Climbなど)。
- ・MP1を改造しないでください。
- ・MP1が稼働する範囲に障害物が無いようにしてください。天井が低い場所で使用する際は頭部の接触に十分ご注意ください。

付属品名称および必要な工具



- ・ モデル名: MP1
- ・ 型式 9789T
- ・ 最大前後可動幅: 24cm
- ・ 最大左右傾斜角: 6°
- ・ 製品重量: 28kg(62lb)
- ・ 製品寸法: 高さ15.2cm 長さ160cm 幅90.2cm

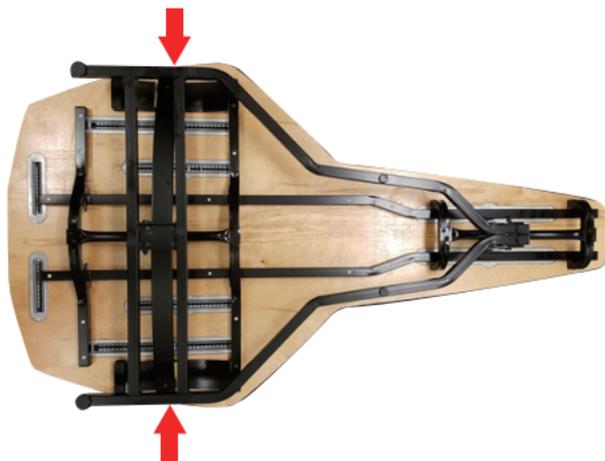
設置と使用準備

1

MP1には4つのストラップが同梱されています。このうち2つのストラップはトレーナーをMP1に固定するためのものです。
(詳しくは<https://www.saris.jp/mp1-fitguide>をご確認ください)
残り2つのストラップは自転車の前輪を前輪保持ブロックに固定するために使用します。

2

下記左写真の矢印部分に運搬時の動きを制限するためのゴムシートが入っています。開始前に引き抜いてください。

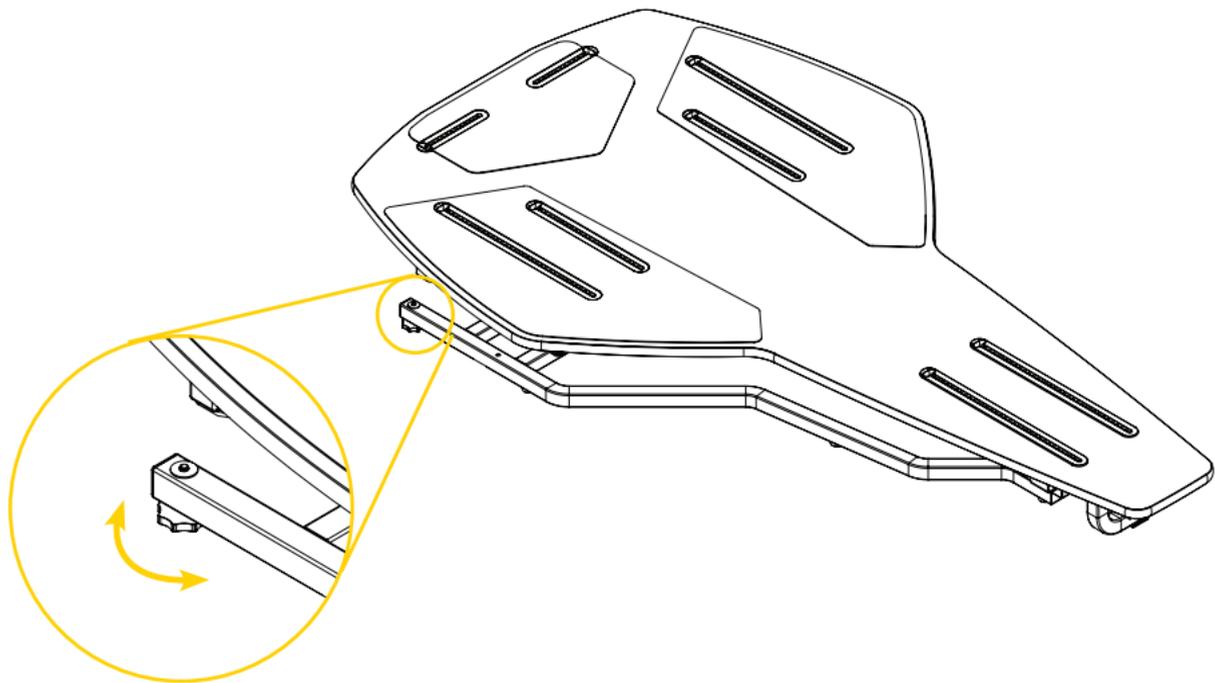


黄色部分にゴムシートが入っています。
(実際は黒色です)



3

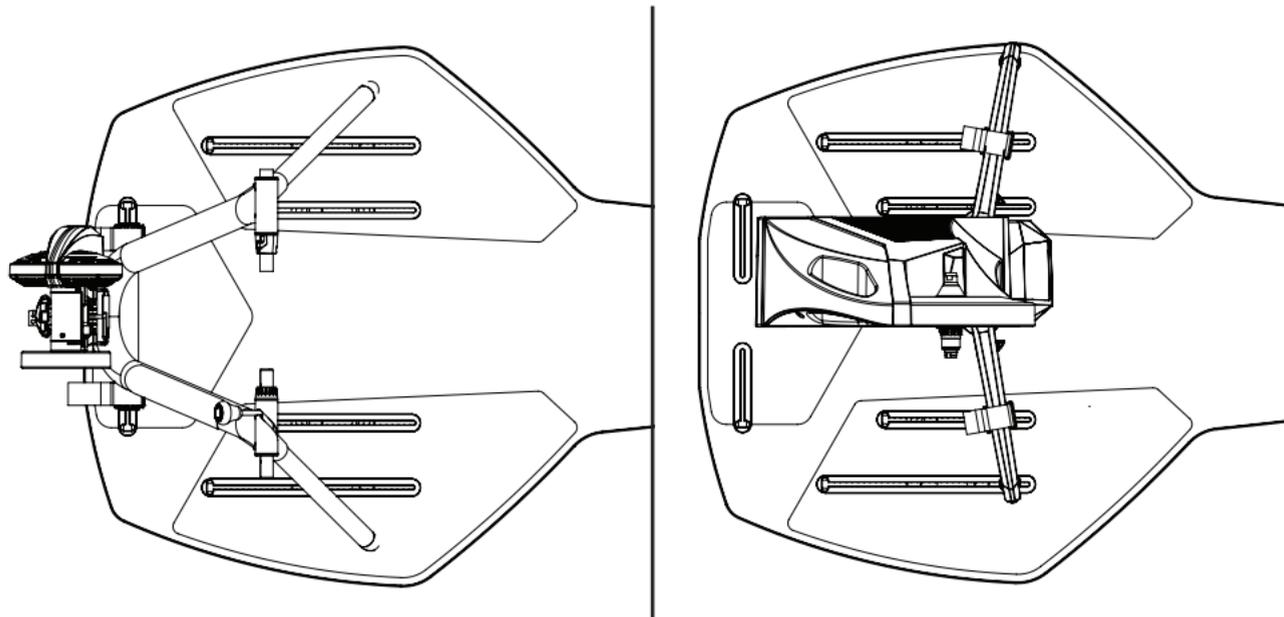
MP1を水平かつ滑りにくく平滑な場所に設置してください。水平な場所に設置したうえで、水平調整ネジを回して最も安定するよう微調整を行ってください。



4

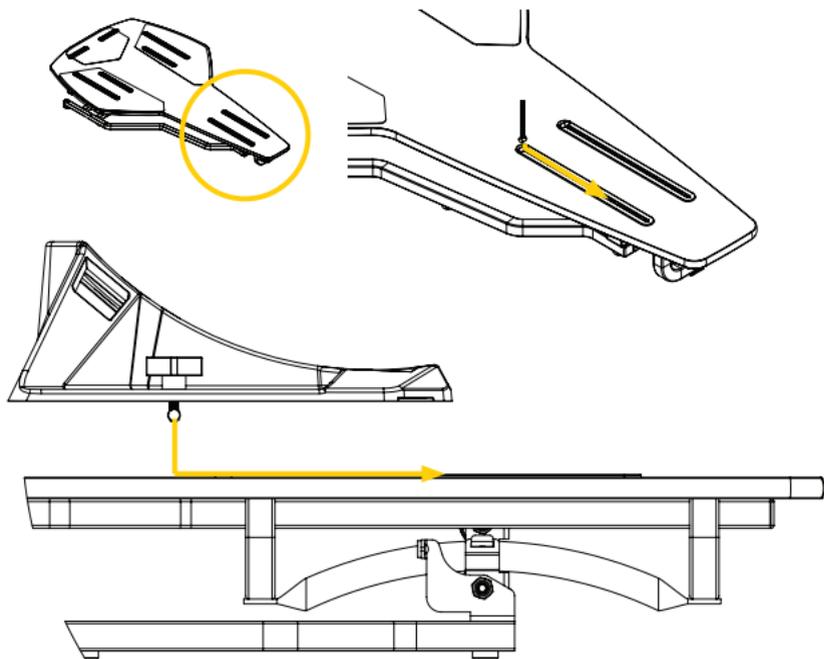
トレーナーの全ての脚を開き、ロックした状態でMP1に乗せてください。後ほど前輪及び自転車の向きを調整するためこの時点ではトレーナーをMP1に完全に固定する必要はありません。

※多くのトレーナーは左右非対称に作られているためMP1の中心に位置しない場合もあります。



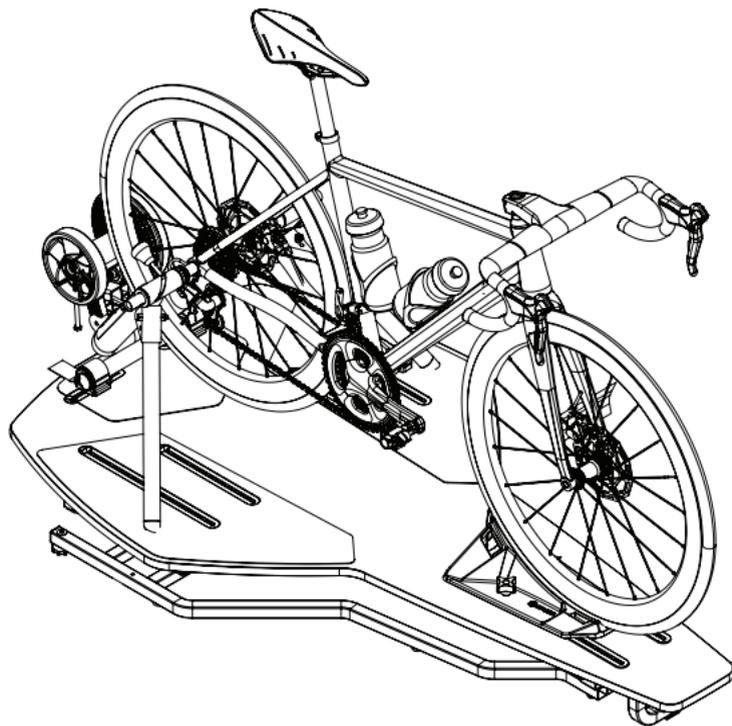
5

前側の溝に前輪保持ブロック用金具を差し込み、前輪保持ブロックを固定します。この時点では仮止めにし、前輪保持ブロックが前後に動く状態にしてください。



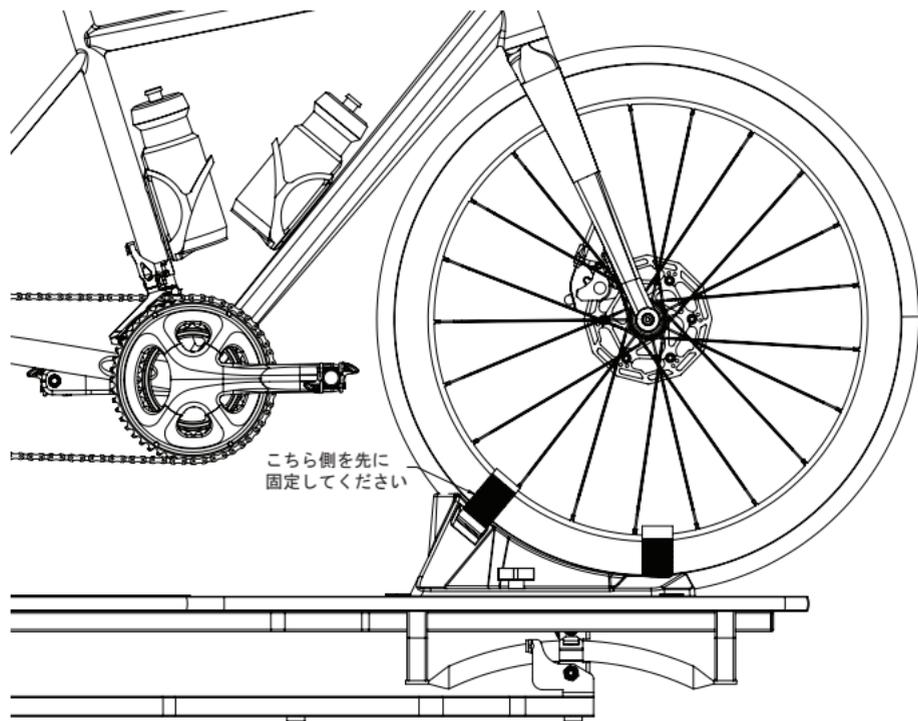
6

トレーナーの説明書に従い自転車をトレーナーにセットします。※自転車の後輪がクイックリリース方式を採用している場合安全と確実な固定のためにMP1に付属のスキューワを使用してください。



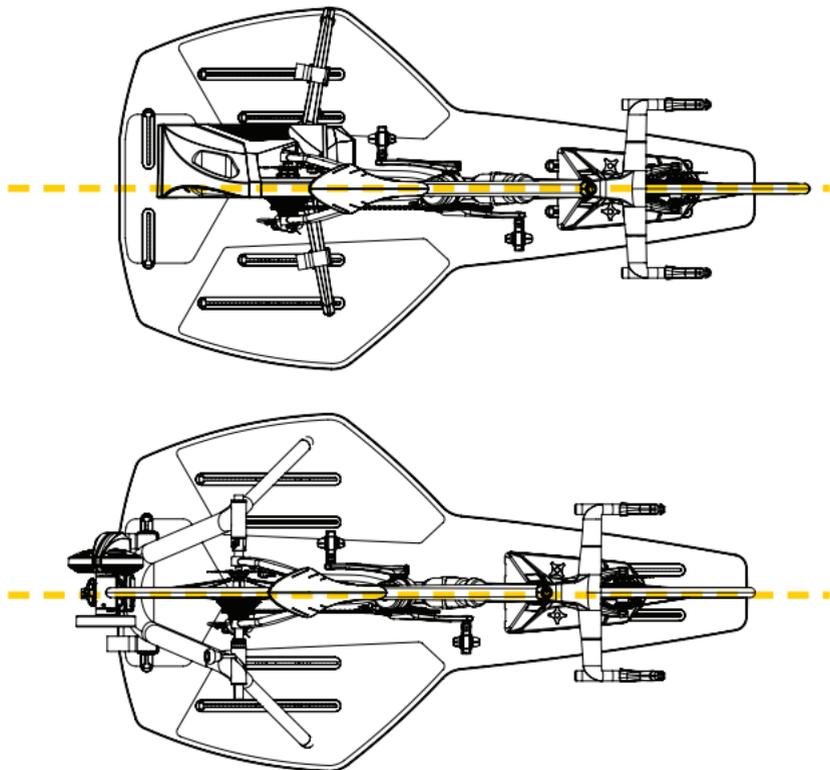
7

前輪を前輪保持ブロックに乗せ、ストラップで前輪を固定します。



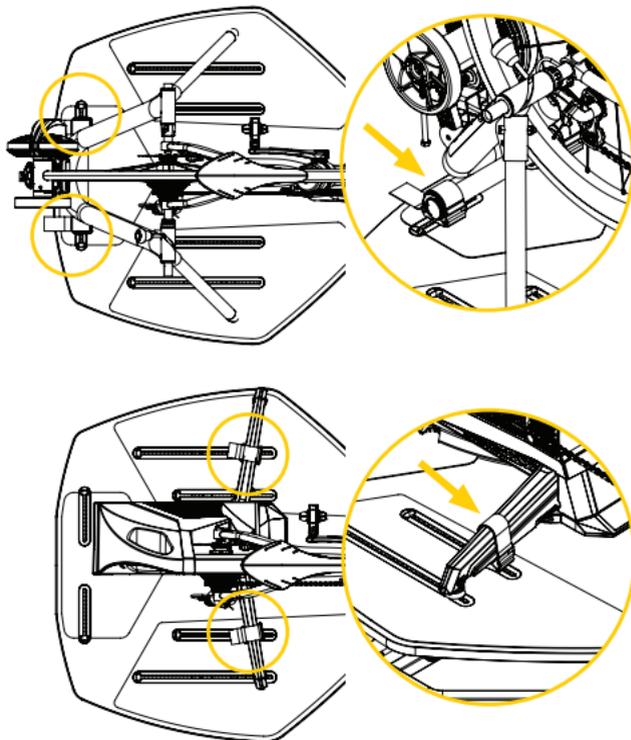
8

自転車とトレーナーがMP1の上で真っすぐになるように位置を調整します。



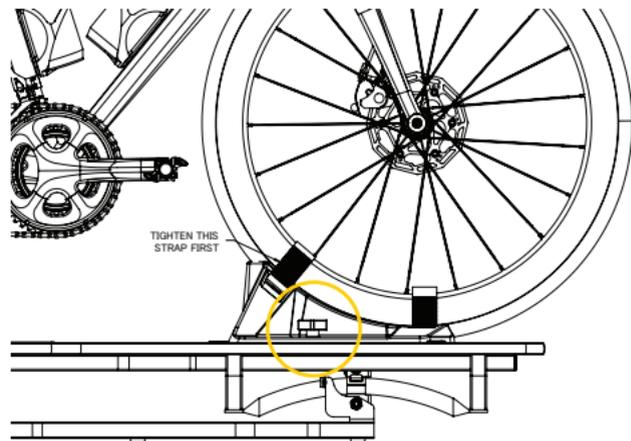
9

トレーナーが固定されるよう適切なストラップを選び、MP1の後輪側の溝に挿入します。4mmのアレンレンチを用いてストラップの金具をMP1に締め付けて固定してから、ストラップでトレーナーを締め付けてしっかりと固定してください。タイヤドライブ式のトレーナーの多くは後端の溝を用い、ダイレクトドライブ式トレーナーの多くはトレーナーの脚を縦方向の溝で固定します(詳しくは<https://www.saris.jp/mp1-fitguide>をご確認ください)。固定後に前後左右に力を加え、トレーナーが動かないことを確認してください。



10

前輪保持ブロックがぴったりと前輪に接していることを確認し前輪保持ブロック金具のノブを締め付けてMP1に固定し前輪保持用のストラップを締め付けてホイールを固定してください。



11

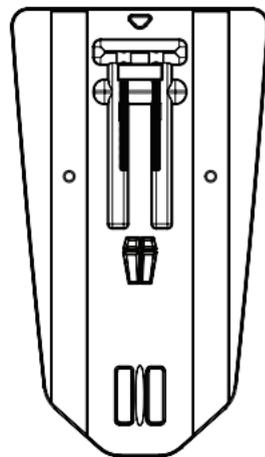
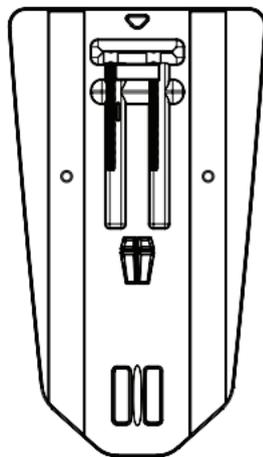
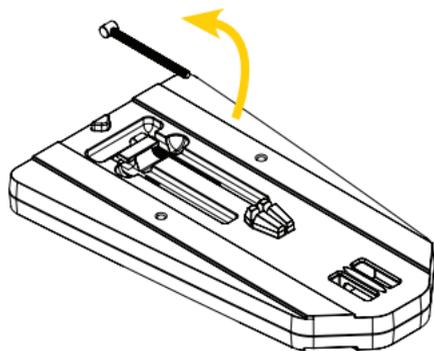
自転車に乗り、数分はセットアップがすべて適切に行われているのを確認しながらゆっくりとペダリングを行ってください(左右によりすぎでないか、ストラップやネジ類が緩んでいないか、前輪がずれていないか、安定しているかなど)。必要であれば自転車を外してストラップの締め付けや水平調整を行ってください。

12

毎回の乗車の前にMP1のストラップや金具、自転車のスキューワーが締まっており安全な状態であるかご確認ください

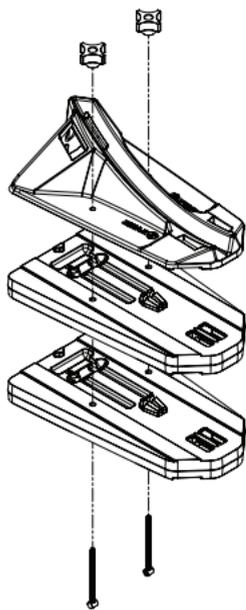
13

スペーサーブロックは700c以下のタイヤサイズを使用する場合や、前輪を上げて登坂時の姿勢を再現したい際に使用します。ブロックにはネジの切られた棒が挟まっているので両手の親指で押し取り外しを行ってください。



タイヤドライブ式トレーナーを使用する際は自転車を水平に保つために1個以上のスペーサーブロックが必要になります。700c未満のサイズのタイヤを使用する際または意図的に前輪を上げて乗車する場合はスペーサーブロックを追加してください。

※前輪保持用のストラップのうち、前側のストラップは設置したすべてのスペーサーブロックを抱き込んで固定してください。

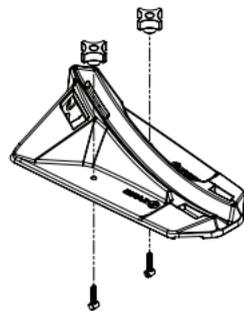


タイヤドライブ式トレーナー
+700c未満のタイヤ

組み合わせ例



タイヤドライブ式トレーナー
+700cタイヤ
又は
ダイレクトドライブ式トレーナー
+700c未満のタイヤ



ダイレクトドライブ式トレーナー

保証条件について

株式会社ワイ・インターナショナルは日本国内の正規ルートでご購入されたお客様に対して、弊社製品が原材料および製造技術において瑕疵のないことを保証いたします。なお、購入の証明が必要になるため、購入の履歴が記載されたレシートは必ず保管してください。

MP1保証期間

ご購入日より1年間(塗装とデカールは除く)

上記に示した条件の範囲内で瑕疵が見つかった製品もしくは部品は、無償で交換いたします。ただし、以下の条件が必要となります。

(1)破損の原因が原材料もしくは製造技術における瑕疵であり、製品の使用で生じると想定される通常の摩耗ではない場合。(2)製品の誤用や不適切な組み立てまたは保守、偶発的な損傷がない場合。(3)本取扱説明書に記載された指示や警告を遵守した場合。(4)変更や改造が一切ない場合。

責任制限

Sarisは、お買い上げいただいた製品が、原材料もしくは製造技術においていかなる瑕疵もないことを保証いたします。本保証は、通常使用で摩耗した部品、もしくは、誤用や悪用、怠慢、事故、許可されていない改造により損傷した部品に対しては適用されません。付随的かつ派生的損害は保証されません。また、明示黙示の如何を問わず、いかなるものであれ本保証以外の保証はありません。本保証は、本製品を正規ルートでご購入のお客様にのみ適用されます。購入した証明となるレシートは必ず保管してください。本保証は、日本国内においてのみ有効です。

以上の保証内容は、法令またはその他による明示黙示の如何を問わず、本保証に明記されていない保証がいかなるものであれ、その代りとなるものであり、それ以外の保証は除外されます。上記以外、株式会社ワイ・インターナショナルは、信頼性、商品性、特定目的の適合性に関する保証、また、性能・取扱い・使用・売買の過程で生じた保証も含め、いかなる製品に関しても、明示、暗示、法令の如何を問わず、一切の保証を行いません。株式会社ワイ・インターナショナルは、株式会社ワイ・インターナショナルが輸入する製品に関して、付随的もしくは派生的な損失、損害、費用の責任を負うものではありません。本文書に基づき、株式会社ワイ・インターナショナルの責任は、本保証に準拠しない製品の交換、もしくは、株式会社ワイ・インターナショナルの裁量により、当該製品購入料金の払い戻しであることに明確に限定されます。

推奨メンテナンス

- ・乗車前に全てのMP1の部品に異常がないかご確認ください。
- ・乾いた布を用いて清潔に保ってください。洗浄用の薬品等の使用はお控えください。
- ・前後スライド時に摺動するアーチ状の板及びパイプは定期的に付属のシリコンクロスまたはドライシリコンを薄く布に含ませて潤滑してください。